書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和４年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人　日本せきずい基金

１　事業の成果

脊髄損傷の神経再生医療においては、国内ですでに臨床で治療になっているもののほか、急性期・亜急性期での臨床治験もいくつかおこなわれている。しかし、患者数 15 万人を超える慢性期の治療については、まだ治験の段階にも至っていない。一方で、自由診療の幹細胞治療がネットワークを利用した情報として広がっており、脊髄損傷当事者の関心が高まっている。

こうした状況の中で、①最新の再生医療の情報を脊髄損傷者、家族、医療・福祉従事者等に提供する事②手術からリハビリテーション、在宅復帰、社会復帰までの総合的なシステムを確立するための啓発活動③脊髄損傷者の身体面・精神面のサポートを念頭に各事業を実施した。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【　9,753　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
第５条　１．せきずい損傷に関する教育、啓発のための募金活動、講演会、イベントなどの各種事業	「日本せきずい基金ニュース」刊行：14,000 部×4 回	通年	事務所	役員５人		13,000 人	4,712
	脊髄再生シンポジウム Walk Again 2022	10 月 22 日	日本橋ライフサイエンスハブ	役員８人 講師５人 ボランティア 26 人	脊髄損傷者、家族、医療・福祉従事者等	13,000 人	1,542
	募金活動事業	通年	事務所	役員６人		13,000 人	353
第５条　２．せきずい損傷者のためのピアカウンセラー（コンサルタント）の育成・派遣のための各種事業	相談事業：電話・メールによる相談対応	通年	事務所	役員３名	脊髄損傷者、家族、医療・福祉従事者等	100 人	100
第５条　３．せきずい損傷に関する医学分野の情報収集、講演会、調査、研究のための各種事業	脊髄損傷者の生活実態調査回答数 925	10 月～継続中	事務所	役員３名 研究協力者 16 名	脊髄損傷者、家族、医療・福祉従事者等	13,000 人	2,093
	脊髄損傷勉強会	3 月 25 日	吉備高原リハビリテーションセンター	役員３名 講師５名		13,000 人	913
	日本再生医療学会	9 月 3 日	Zoom	役員１名		－	－
	日本脊髄障害医学会	11 月 17～18 日	パシフィコ横浜	役員２名		－	40

（２）その他の事業

なし

書式第１３号（法第２８条関係）

令和４年度　活動計算書

特定非営利活動法人日本せきずい基金

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		0
2 受取寄附金		5,027,412
受取寄附金	5,027,412	
3 受取助成金等		11,748,000
受取助成金	11,748,000	
4 事業収益		0
5 その他の収益		472
受取利息	472	
経常収益計		16,775,884
【B】 経常費用		
1 事業費		
（1）人件費		0
（2）その他経費		9,753,170
募金活動事業費	353,164	
脊髄再生促進事業費	51,040	
脊損支援事業費（WalkAgain）	1,542,570	
脊損支援事業費（せき損研修会）	912,973	
脊損支援事業費（実態調査）	2,093,050	
広報活動事業費（会報）	4,712,923	
広報活動事業費（ＨＰ）	87,150	
事業費計		9,753,170
2 管理費		
（1）人件費		0
（2）その他経費		4,033,240
通信費	193,186	
荷造運賃	204,850	
水道光熱費	47,791	
旅費交通費	37,698	
事務用消耗品費	71,131	
修繕費	148,440	
地代家賃	1,376,573	
保険料	33,710	
租税公課	2,850	
諸会費	173,375	
支払手数料	212,170	
減価償却費	49,426	
業務委託料	1,480,220	
雑費	1,520	
管理費計		4,033,240
経常費用計		13,786,410
当期経常増減額 【A】－【B】 ・・・①		2,989,474
【C】 経常外収益		
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】－【D】 ・・・②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③		2,989,474
法人税、住民税及び事業税 ・・・④		0
前期繰越正味財産額 ・・・⑤		35,361,742
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤		38,351,216

書式第１５号（法第２８条関係）

令和４年度　貸借対照表

特定非営利活動法人日本せきずい基金

科目	金額	小計・合計
【A】 資産の部		
1 流動資産		
		38,897,439
現金預金（一般会計）		
現金	66,355	
普通預金	10,366,501	
現金預金（特別会計）		
普通預金	5,741,725	
定期預金	21,989,000	
立替金	513,858	
仮払金	100,000	
前払費用	120,000	
流動資産合計 ・・・①		38,897,439
2 固定資産		
（1）有形固定資産		98,854
一括償却資産	98,854	
（2）無形固定資産		0
（3）投資その他の資産		150,000
敷金	150,000	
固定資産合計 ・・・②		248,854
【A】資産合計 ①+②		39,146,293
【B－1】 負債の部		
1 流動負債		
		795,077
未払費用	761,717	
預り金	33,360	
流動負債合計 ・・・③		795,077
2 固定負債		
		0
固定負債合計 ・・・④		0
負債合計 ③+④		795,077
【B－2】 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	35,361,742	
当期正味財産増減額	2,989,474	
正味財産合計		38,351,216
【B】 負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		39,146,293

書式第１６号（法第２８条関係）

令和４年度　　計算書類の注記

特定非営利活動法人日本せきずい基金

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（１）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
１．受取会費							0
２．受取寄附金							5,027,412
３．受取助成金等							11,748,000
４．事業収益							0
５．その他収益							472
経常収益計							16,775,884
Ⅱ　経常費用							
（１）人件費							
給料手当							0
人件費計							0
（２）その他経費							
募金活動事業費							353,164
脊髄再生促進事業費							51,040
脊損支援事業費（WA）							1,542,570
脊損支援事業費（研修会）							912,973
脊損支援事業費（実態調査）							2,093,050
広報活動事業費（会報）							4,712,923
広報活動事業費（ＨＰ）							87,450
管理費その他の経費							4,033,240
その他経費計							13,786,410
経常費用計							13,786,410
当期経常増減額							2,989,474

３．　使途等が制約された寄附金等の内訳

該当事項はありません。

４．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
一括償却資産		148,280		148,280	49,426	98,854
無形固定資産						
投資その他の資産						
差入保証金	200,000		200,000	0		0
敷金		150,000		150,000		150,000
合計	200,000	298,280	200,000	298,280	49,426	248,854

５．　借入金の増減内訳

該当事項はありません。

６．　役員及びその近親者との取引の内容

該当事項はありません。

７．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当事項はありません。

書式第１７号（法第２８条関係）

令和４年度　財産目録

特定非営利活動法人日本せきずい基金

科目	金額	小計	合計
【A】 資産の部			
1 流動資産			
			38,897,439
現金預金		38,163,581	
一般会計			
手元現金	66,355		
郵便局　府中・分梅	3,900,197		
普通預金　みずほ銀行・多摩支店	4,288,011		
普通預金　三菱UFJ銀行・都立大学駅前	37,268		
普通預金　三井住友銀行・都立大学駅前	113,007		
普通預金　楽天銀行	1,869,421		
普通預金　住信ＳＢＩネット銀行	158,597		
特別会計（財団法人設立準備金）			
郵便局　目黒・大濱名義	5,741,725		
定期預金　三菱ＵＦＪ銀行	10,118,547		
定期預金　みずほ銀行・都立大学駅前	6,870,443		
定期預金　三井住友銀行・都立大学駅前	5,000,010		
立替金		513,858	
諸経費立替金	513,858		
仮払金		100,000	
翌期研修会用小口現金	100,000		
前払費用		120,000	
年会費（2023.04～）	120,000		
流動資産合計　・・・①			38,897,439
2 固定資産			
（1）有形固定資産			98,854
一括償却資産		98,854	
ノートＰＣ１台	98,854		
（2）無形固定資産			0
（3）投資その他の資産			150,000
敷金		150,000	
用賀事務所	150,000		
固定資産合計　・・・②			248,854
【A】資産合計　①＋②			39,146,293
【B－1】 負債の部			
1 流動負債			
			795,077
未払費用		761,717	
３月分会報印刷・発送費	556,611		
３月分研修会経費	111,280		
３月分業務委託料	43,400		
電話代等	50,426		
預り金		33,360	
源泉徴収税	33,360		
流動負債合計　・・・③			795,077
2 固定負債			
			0
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負債合計　③＋④			795,077
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			38,351,216

書式第１８号（法第２８条関係）

2022＜令和４＞年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　日本せきずい基金

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	（オオハマ マコト） 大濱 眞		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	(理事)・監事	（オオクボ ツグオ） 大久保 次雄		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	(理事)・監事	（アンドウ アケミ） 安藤 朱美		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	(理事)・監事	（シライ ナガオキ） 白井 長興		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	(理事)・監事	（フシミ リョウジ） 伏見 良治		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	(理事)・監事	（ツチヤ タケシ） 土屋 健		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・(監事)	（カワナベナオノリ） 川鍋 直則		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・(監事)	（スガワラ タカシ） 菅原 崇		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　日本せきずい基金

	氏　　名	[redacted]
1	大濱　眞	
2	大久保　次雄	
3	安藤　朱美	
4	白井　長興	
5	伏見　良治	
6	土屋　健	
7	菅原　崇	
8	川鍋　直則	
9	町田　幸子	
10	白根　由美	
11		
12		